

この「弘済会そくほう」は、ジブラルタ生命保険株式会社(提携保険会社)の学校担当LCがお届けしました。

公益財団法人 日本教育公務員弘済会岐阜支部・株式会社 岐阜教弘

『公財日教弘』70周年記念キャンペーン

～賞品総数1000! クイズに答えてステキな賞品を当てよう!～

A賞 10名様 (特賞) 特選 県産品 詰め合わせセット

B賞 630名様 人気の県産品 (いずれか1品)

C賞 350名様 県内農業高校の生徒さんが作ったジャム

D賞 550名様 ティータイムにあると嬉しい県産品のお菓子(いずれか1品)

応募期間: 2022年 7月1日～9月15日

昨年度実施した「夏のキャンペーン」には、多くの応募をいただきありがとうございます。ございました。

その折りに寄せられたご意見等を参考に、本年度は当選本数を増やして開催します。

案内は、7月に各学校に送付される「明日をきまそう夏号」に同封されています。多数の応募をお待ちしております。

弘済会そくほう

今年度(令和4年)夏キャンペーン

令和4年 7月号

発行 公益財団法人 日本教育公務員 弘済会岐阜支部

TEL 058-272-9513
株式会社岐阜教弘
TEL 058-213-0502

お知らせとお願い

教職員事務センターから各学校に送付される「請求明細書発行者一覧」について、「教弘」欄の「※」印の表示を取り止めました。その理由は次のとおりです。

① ※印の表示のある方が必ずしも岐阜支部福祉事業の対象者とは限らないため、誤って福祉事業を願います。

② ※印は「教弘保険」等に加えられているかどうかの個人情報となるため、表示することが適切とは思われないうこと

申請される事例があること

こうした事情等についてご理解願います。

30歳・1の位が4歳又は8歳になられた教弘会員は

本年度中(令和4年4月1日～令和5年3月31日)に「30歳」「年齢の1の位が4歳又は8歳」になられた教弘会員(教弘保険加入者)は、誕生日から1年以内に下記の福祉事業の申請ができます。申請書は「弘済会岐阜支部のHP」にある「各種申請書」から入手できます。

30歳誕生日 カタログギフト (5千円)

書籍購入補助
年齢の1の位が4歳又は8歳になられた教弘会員が、書籍を3千円以上購入された場合に図書カード(3千円)を補助

質問 教員免許更新制度が廃止になったので受講を途中で取り止めました。弘済会の補助は出ますか。

本年度の補助対象は「昨年度と今年度に受講される方の内、受講を完了された方」となりますので、「途中で受講の必要がなくなった方」は補助対象になりません。ご理解のほどよろしく願いいたします。



宿泊補助申請・読者の広場投稿はこちらから

提携保険会社
ジブラルタ生命保険株式会社

岐阜第1/2/3営業所 058-267-6006
大垣営業所 0584-83-4500
関営業所 0575-22-3793
美濃加茂営業所 0574-25-3658
多治見営業所 0572-21-3732
恵那営業所 0573-20-0055
高山営業所 0577-32-1623

弘済会の猫の独り言(67)

上記の問題は10年ほど前からネット上で話題になっているそうなので、ご存じの方もおられるだろう。残念ながら私は最近知ったところだが、皆さんの答えは幾つになっただろうか。

この問題を見た私と妻は何の迷いもなく「1」と答えて一人とも不正解(出題者が考える答えとは異なった)になったが、「出題そのものが誤りだ」という主張もあるようだ。紙面の関係で詳しく解説できないが、この問題はウィキペディアにも取り上げられているので興味のある方は調べていただきたい。

まずはこの問題を解いてください。
問1 $6 \div 2 (1 + 2)$ は幾つになるか。

ネット等で公開されるこうした問題だけでなく、テレビのクイズ番組も防止のために好んで見る。年を取ってからは答えは分かっているのに咄嗟に言葉が出ないことが多くなったが、中学生の頃から歴史が好きだったので歴史問題が出題されると解答者と競うようにして番組を楽しむ。歴史的内容は新たな研究によって手直しされていると聞くが、中高生の頃に一度覚えた言葉や(当時の)事実認識というのはなかなか変えることができない。今の先生方は、どの教科であっても最新の研究内容を目を配り理解を深めておかなければならないから大変である。中学の歴史教科書に載っていた足利尊氏の肖像画はどうも別人らしいし、「いい国(1192) 作ろう鎌倉幕府」と覚えた「鎌倉幕府成立年」も今では違うらしい。

10年ほど前、勤務していた学校で社会科の先生に「新しい歴史教科書で同和問題に関する記述が大幅に改善され、所謂『政治起源説の誤り』がはっきりした」と言われているけど、これからのように教えればいいのか?と尋ねたことがあった。その先生からの確かな回答が返され、さすがだと感心した覚えがある。教員にとって教科の専門性を高めなければならぬことは当然だと考えることだろうが、それについていくのは大変なことだろうと改めて思う。

この「弘済会そくほう」は、ジブラルタ生命保険株式会社(提携保険会社)の学校担当LCがお届けしました。

本年度弘済会幹事・監査・運営委員 決定

■ 弘済会幹事・監査

幹事は、校長会・校長協会・教頭会・教頭協会の代表者を始め、各種団体及び各地区の代表者の皆様に務めていただきます。監査は、小中学校長会代表・小中高教員代表・事務職員部会代表の方にお願いをしています。
任期は令和6年6月30日までです。

■ 弘済会運営委員

運営委員には、各地区から選出された校長・教頭・教諭・事務職員の皆様を委員を務めていただきます。
任期は令和6年6月30日までです。
委員の皆様には、弘済会の規程に従い必要事項の審議をしていただきます。

■ 本年度の幹事(敬称略)

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 岸 隆司
岐阜市青田中学校 | 安藤 翔
羽市立津小中学校 |
| 林 則也
岐阜市長良小学校 | 石井 照久
大垣市立安井小学校 |
| 大坪 一才
岐阜市長良小学校 | 出田 薫
関市旭ヶ丘小学校 |
| 増田 泰志
岐阜市長良小学校 | 中島 千恵
中島市立春里小学校 |
| 戸川 健司
岐阜市長良中学校 | 奥村 尚弘
羽市立津小中学校 |
| 笠原 寛
岐阜市長良中学校 | 丸山 眞輝子
東郷市立長島小学校 |
| 小川 茂樹
津市立高須小学校 | 熊原 幹人
高市立本郷小学校 |
| 長川 賢
岐阜市長良中学校 | 村上 達也
岐阜市立生活協同組合 |
| 岡山 佳子
岐阜市立生活協同組合 | 片桐 学
岐阜市立生活協同組合 |
| 岐阜市立生活協同組合 | 大塚 弘生
岐阜市立生活協同組合 |
| 岐阜市立生活協同組合 | 矢嶋 英敏
(公財)日教弘岐阜支部 |

■ 本年度の監査(敬称略)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 石神 政幸
岐阜市長良中学校 | 太田 新吾
津市立枚谷中学校 |
| 高橋 博
岐阜市長良中学校 | 西村 恵一
関市立関上小学校 |
| 山本 真実
岐阜市長良中学校 | 日置 夏
岐阜市長良中学校 |
| 森 健
岐阜市長良中学校 | 渡辺 英哉
津市立津小中学校 |
| 高野 幸弘
岐阜市長良中学校 | 森 真樹
津市立津小中学校 |
| 西野 勇仁
岐阜市長良中学校 | 御富町立同陽中学校 |
| 川松 雅
岐阜市長良中学校 | 後藤 弘行
土岐市立甲子中学校 |
| 横山 克義
津市立北小中学校 | 西田 智子
岐阜市長良中学校 |
| 山下 正樹
津市立北小中学校 | 佐 寿子
津市立北小中学校 |
| 尾崎 寛之
津市立北小中学校 | 谷 星
岐阜市長良中学校 |
| 小竹 由紀
津市立北小中学校 | 林 信一
津市立北小中学校 |
| 土田 公成
津市立北小中学校 | 市岡 敦
津市立北小中学校 |
| 尾崎 真
津市立北小中学校 | 北 明美
津市立北小中学校 |
| 梶山 春
津市立北小中学校 | 東 由美
津市立北小中学校 |
| 中村 ひろみ
津市立北小中学校 | 山 博
津市立北小中学校 |
| 梶山 春
津市立北小中学校 | 下品市立藤原小学校 |
| 梶山 春
津市立北小中学校 | |

就任のご挨拶

株式会社岐阜教弘代表取締役
七野 武稔



6月の株主総会において、代表取締役の承認をいただきました。ジブラルタ生命保険株式会社との提携による共済事業を通して、青少年の健全な育成に資する教育振興事業、皆様方の福祉向上のための福祉事業の更なる充実に尽力する所存です。ご支援ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

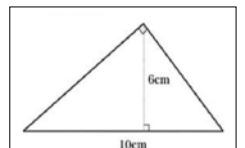
退任のご挨拶

株式会社岐阜教弘代表取締役 河合 鋭夫



6月30日に行われた株主総会において、株式会社岐阜教弘の代表取締役を退任することになりました。2年間の代表取締役在任中は、多くの皆様方のご理解とご支援を得ることで、微力ながらも何とか職務を遂行させていただくことができました。心から感謝申し上げます。今後とも(株)岐阜教弘がジブラルタ生命保険(株)岐阜支社と連携し、教弘保険の普及・拡大を図ることで、(公財)日教弘岐阜支部の教育振興事業や福祉事業の充実・発展が図られることを願っています。これまで、大変お世話になり誠にありがとうございました。

この問題を解いてから裏面をお読みください。問2 面積を求めてください。



3月の半ば、同級生に偶然出会った。彼は退職後の仕事も辞めて悠々自適とも言える生活を送っていたが、「4月から中学校で体育を教える」と言った。「お前、その年で倒立前転できるのか」と笑うと、「講師が見つからないので助けてほしい」と何度も頼まれ、先輩のA先生と二人で勤めることになった。捨ててしまった指導書をも一度買ってきて勉強している、腹筋・スクワットで鍛えている」と言った。講師不足への対応が求められる学校も大変だが、教職を離れて何年も経ってから再び教える必要はないのも大変なことだと思った。教員だからと言ってオールマイティとは限らないから、知らないこともあればできないこともある。大切なのは、努力もせず知ったかぶりをしたりごまかしたりしないことだろう。とは見え見栄もプライドもあるから、生徒から質問されたら即答しなければならぬという固定観念に囚われることも少なくはないのではないだろうか(そう思っているのは私だけかもしれない)。

最近ではネット上でも様々な頭の体操問題が紹介されている。「問題2」は一流と言われるある企業が採用試験に出した問題だそう。私は全く疑いもせず「30平方cm」と答えたが見事に外れた。大手企業がそんな簡単な問題など出すはずがないからだ。そこには一つの企みが隠されていた。「このような三角形は存在しないので面積を出すことは不可能」が正解だ(存在しない理由はネット上でも紹介されている)。学校では「正しく答えを導くこと」が求められるから、「問題の裏」などを考えさせることは皆無かもしれない。更にはこんな引っかけ問題をテストに出せば色々と物議を醸すだろう。しかし、授業の中で「なぜなのか」を考えさせるのは面白いかもしれない。子どもたちの興味・関心を高めるための教材開発に打ち込める時間的ゆとりを更に取れるようになればいいと思うのだが…。